

第二回症例検討会（アナムネーゼ）

2021. 11. 25（木）18：30～ Zoom 開催

【症例 1】

患者：50 歳代 女性

臨床所見：右乳房のしこりに気づき、当院を受診。

MMG では右上外部に腫瘤，境界明瞭だが石灰化は枝状でカテゴリー 4。

乳腺エコーにて右 C 区域に 16mm 大の腫瘤を認めた。

検体：右乳腺穿刺吸引細胞診

（選択肢）

- ①線維腺腫
- ②基質産生癌
- ③粘液癌
- ④悪性葉状腫瘍
- ⑤間質肉腫

【症例 2】

患者：70 歳代 女性

既往歴：子宮脱、白内障術後

臨床所見：検診の胸部 X 線検査で異常陰影指摘。

胸部 CT 画像で左下葉に気管支拡張、気管支壁肥厚、気道にそった浸潤影を認め、抗酸菌症などを疑う。

精査目的で、気管支鏡検査施行。

検体：気管支鏡検査（TBLB）キュレット擦過

（選択肢）

- ①アスペルギルス症
- ②ノカルジア症
- ③アクチノマイセス症
- ④ムコイド型細菌感染（ムコイド型緑膿菌）
- ⑤結核症

【症例 3】

患者：60 歳代 女性

既往歴：高血圧

臨床所見：検診の腹部超音波検査で左腎上極に 7 cm 大の充実性腫瘍を認め、精密検査
目的で当院を受診した。

検体：腫瘍捺印

(選択肢)

- ①副腎皮質癌
- ②褐色細胞腫
- ③転移性腫瘍 (淡明細胞型腎細胞癌)
- ④転移性腫瘍 (嫌色素性腎細胞癌)
- ⑤悪性黒色腫